

生徒会テーマ：感謝 ～「ありがとう」で溢れる学校へ～

後期始動！ 前期の振り返りを生かした有意義な毎日へ。

～思いやりの心を育み、感性を磨こう！～

いよいよ後期が始まりました。始業式では「人を思いやること」と「感性を磨くこと」について話をしました。一つ目は、人の見た目はみんな同じであるが、自分ができることが必ずしも他の人ができるかというと、そうではないこと。また、その反対に自分以上にできる場合もあること。このことを理解するためには、互いに声を掛け合い、活動をとおして、その人なりを知ることが大切です。そうすることで

理解が深まり、それが思いやりにつながることを話しました。二つ目は、自分を成長させるためには、「感性」を磨くことが大切であることを話しました。これからの季節は、スポーツはもちろんですが、文化・芸術の秋となります。自分の感性を美しく磨くためには、読書をしたり映画をみたり音楽を聴いたり絵を鑑賞したりすることが必要です。その時に芽生えた感情を大事にすること。それが一時的なものであっても、繰り返し繰り返し触れ感じることで豊かな心が醸成されるものと思われます。さらには「ひらめき」が生まれやすくなり、これからの人生に大きくプラスになることを伝えました。これらを目標に心の育成に取り組んで参ります。

さて、10月・11月は気候が涼しくなり勉強やスポーツに集中して取り組める季節です。大きな学校行事としては、文化発表会（合唱コンクール）、1年生の野外宿泊学習などが予定されています。また、3年生にとっては三者面談をはじめ本格的な進路決定の時期に入ります。来年4月の自分の姿を想像し、迷走することのないように目標をしっかりと定め、授業や自主学習に本気で取り組んでほしいものです。



【生徒会役員改選を実施しました】

会 長	： 村井 太耀(2年)	
副会長	： 豊村 幸大(2年)	江川 鈴音(2年)
書 記	： 本山 勇斗(1年)	坂本 穂乃華(1年)



新役員の皆さんの演説文を紹介します。(今回は二人です)

◎会長 村井 太耀くん

『去年は、生徒会書記として活動ができ一年間優しくておもしろい先輩方と一緒に楽しい生徒会活動を経験することができました。その中で、一番印象に残っているのは連合生徒会へ参加するために昼休みや夏休みを使い準備をしたことです。なぜ、連合生徒会自体ではないかという僕はそこで、ある大事なことに気づいたのです。それは、今回僕のスローガンである「何事も一生懸命する」ということです。僕は、連合生徒会の準備を一生懸命したので連合生徒会はとても楽しく有意義なものとなりました。この経験を通して皆さんにも様々な活動に参加してもらい、一生懸命に取り組むことのすばらしさをさらに感じてほしいと思いました。その活動が大きければ大きいほどやりがいを感じます。その活動がたとえ小さくても継続し続ければ必ず大きな成果になると気づきました。例えば、朝の挨拶運動で自分から積極的に挨拶運動にきている人を見ました。このような人が増えていくと、学校全体が活

気づき学校がますます楽しくなってくると思います。

今回の選挙活動を通じて、改めて感じたことがあります。僕は一人ではないということです。生徒会長立候補どうしようか…。と悩んでいるとき、現生徒会の先輩方が、頑張れと背中を押してくれました。そして、応援してくれた友達。たくさんの人が僕を助けて、支えてくれているんだと勇気がでてきました。感謝の気持ちでいっぱいです。皆さんも一人ではありません。僕と同じようにたくさんの人達に支えられていると思います。(中略)僕は一人では何もできませんが、一人一人の話を聞いて、笑顔になるような答えを一緒に考え行動したいと思います。「何事にも一生懸命」全力で中学校生活をエンジョイしましょう。皆さんが毎日笑顔で過ごせるように頑張ります。』

◎副会長 豊村 幸大くん

「僕が生徒会副会長に立候補した理由は、二つあります。一つ目は、自分を変えたいと思ったからです。僕は、大勢の前で発言したり思っていることを相手に伝えるのが得意ではありません。これまでは生徒会の先輩方の活躍をみてきて、僕も生徒会に入って人前で話すことが得意でない自分を克服していきたいと思い立候補しました。そして、僕が生徒会としての活動をしながら自分を変えていくことによって、僕と同じような人も元気づけることができると思ったからです。二つ目は、この東明中をもっと良くしていく学校づくりに関わっていきたくと思ったからです。同じ部活の生徒会の先輩が、学校のために一生懸命活動を行っているところを見てきて、僕も学校のために何かできたらと思ったのが、立候補するきっかけになりました。僕が生徒会副会長になったら、この東明中学校をメリハリのある学校にしていきます。授業中と休み時間のメリハリをつけるために、二分前着席と黙想を徹底していきます。授業の中でも、話し合うときは話し合って、話を聞くときは聞いて、書くときは書く、とメリハリをつけることです。このことを達成するために、呼びかけやポスターを提示するなどをしていきます。そして、生徒会活動を進めながら、皆さんの意見にも応えていこうと考えています。これまでと同じように学年の教室の前に意見箱を設置し、生徒一人一人が過ごしやすい環境を整え、より良い学校生活を送れるよう努力します。やると決めからには、最後まで全力でします。学校のために生徒会全員がより良く過ごすために、一生懸命やろうと思っています。』

【秋の佐世保市中学校体育大会 駅伝競走大会開催！】

10月2日(火)佐世保市総合グラウンドで駅伝大会が台風24号の影響が心配されましたが無事に開催されました。

本校女子は18位、男子は13位(29校中)の成績でした。暑い夏の練習を耐え抜いた両チームでしたが、上位の学校はどのチームも粘り強く、その壁を壊すのは難しかったようです。しかしながら、本校生徒の必死に走る姿は部員に感動を与え、次年度への熱い架け橋になったものと思われます。これからも地道に練習に取り組む姿に期待します。

